

項目	内容
開催日時	平成29年6月23日(金) 15時00分～16時30分
開催場所	久留米市役所 2階 くるみホール
委員等の 出欠状況	委員(26名)出席19名<内代理2名>、欠席7名 臨時委員(4名)出席 4名 オブザーバー委員(1名)出席 1名
議事概要	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶(森副市長) 〔事務局より〕</p> <p>(1) 委員の再委嘱・交代等について</p> <p>(2) 委員、臨時委員30名中24名の出席をもって、設置要綱第10条第2項に基づき会議成立を報告</p> <p>(3) 傍聴希望がなかったことを報告</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) <u>議案第1号 平成28年度久留米市地域公共交通会議決算について</u> 〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歳入として国庫補助を710,000円受けている。これは「よりみちバス」の運行補助であるが、「よりみちバス」への支出は地域公共交通では行っていないため、同額を久留米市へ戻入している。 ・地域公共交通会議監事の久留米市校区まちづくり連絡協議会前会長 吉田輝彰氏と久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課長 古家美恵子氏に会計監査を依頼し、適切な執行を確認いただいた。 →吉田氏より、適切な執行であることの報告あり <p>(2) <u>議案第2号 平成29年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算案について</u> 〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度の事業としては、バス停の高規格化やくるめ日帰りバスパックの更なる周知と利用促進を交通事業者とともに進める。 ・生活支援交通「あるよりみちバス」の周知、利用促進や低床バスの普及促進を進めていく。 ・久留米広域連携中枢都市圏の事業でもある公共交通マップについては、これまでのA1サイズ(A4折)からA4サイズ冊子に変更予定。内容は久留米広域連携中枢都市圏の4市2

項目	内容
議事概要	<p>町で検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> バス路線の見直しとして、若宮線と草野線の一部見直しを予定。若宮線については豆津橋から安武堤防は筑後川の堤防上を運行しているが、利用者も少なく堤防上であるため歩道が整備されておらず、安全の面からも課題がある。平成28年2月に新たな道路が開通したことから、堤防を通らず運行することが可能になったため、交通事業者や沿線の地域と協議を行いながら見直し進めたい。 また、草野線については観光資源が多く、酒造会社への乗り入れを行う予定にしている。 平成29年度の予算については、歳入は市からの負担金及び国からの補助金（前年度実績額が予算額）である。また、歳出については、事業費として、公共交通マップの作成業務1,810千円を、事業費補助として、国庫補助相当額710千円を、運営費として、会議の会場使用料やお茶代79千円を計上している。 <p>〔議案第1号、議案第2号の主な質疑応答〕 なし</p> <p>●議案第1号および議案第2号は協議の結果、議案通り承認する。</p> <p>(3) 議案第3号 平成30年度久留米市生活交通確保維持計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)の策定について 〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画は、「よりみちバス」の運行に対して国庫補助を活用するために策定が必要なもの。 補助対象者は「地域公共交通活性化再生法に基づく協議会」であり、地域公共交通会議がそれを担っている。 補助要件として、昨年度は1往復1名の乗車が必要だったが、今年度は補助要件が厳しくなり1往復2名(片道1名)の乗車が必要となった。 本来、平成29年6月末までに平成30年度の計画を策定する必要があるが、今回は補助要件の見直しもあったことから8月末が計画策定期限となる。 <p>〔主な質疑応答〕 (福岡運輸支局より地域内フィーダー系統の見直しに関する補足説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> 法改正が遅れ、本来であれば4月公布の予定だったが、6月上旬の公布となった。

項目	内容
議事概要	<p>・法改正により、内定方式、平均乗車人員、国庫補助の算定方式が変更となっている。</p> <p>●議案第3号は協議の結果、議案通り承認する。</p> <p>(4) <u>議案第4号 路線バス若宮線の一部廃止(付け替え)について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線の廃止区間は堤防道路であり、歩道もなく、片側が土手になっているため利用が少ない状況。当該道路を通らず(バス停を廃止し)、西田工業団地や集落の多い道路へのバス停の付け替え(新設)を行う。 ・沿線の校区にも説明し了解を得ている。 ・路線の廃止案件については、福岡県バス対策協議会において方向性を決めることとなっているが、地域公共交通会議は県協議会の分科会という位置づけとなっているため、今回の協議結果については福岡県バス対策協議会に報告を行う。 <p>※廃止するに至った経緯等について当事者である西鉄バス久留米株式会社の亀崎本部長より説明。</p> <p>(亀崎本部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当路線は市から運行補助を受けている赤字路線であり、定期的に久留米市とバス交通検討会を開き、協議している。今回の一部廃止(付け替え)は当路線の利便性・安全性向上のための施策であるため、ご理解をいただきたい。 <p>[主な質疑応答]</p> <p>なし</p> <p>●議案第4号は協議の結果、議案通り承認する。</p> <p>(5) <u>報告第1号 生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北野地域の「コスモス号」、城島地域の「インガット号」の利用状況について説明。 ・城島地域では3月、北野地域では4月に運行ルートとダイヤ改正を行い、同時に一カ月間の無料キャンペーンを行った。 ・キャンペーン期間には多くの利用があったが、両地域とも目標には届いていない。 ・期間中、車内で実施したアンケート結果の概要を報告。

項目	内容
議事概要	<p>(6) <u>報告第2号 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指標①については、市民意識調査における「公共交通網の整備」に対する回答結果を得点化したもので、計画策定時は3.23だったものを平成31年度までに3.40まで上げることが目標とする。平成28年度末時点で3.52となっており、既に目標を超えており、今後も取り組みを継続していく。 ・指標②と⑧については、鉄道駅の乗降客数や公共交通利用率は計画策定時より減少している。 ・指標③については、中心拠点での乗降客数が増加しているため、指標も増加している。 ・指標④については、計画策定時より増加はしているが、目標値が高いため、今後上げていく必要がある。 <p>[報告第1号、報告第2号の主な質疑応答]</p> <p>なし</p> <p>4 その他</p> <p>◇事務局より「高齢者運転免許証自主返納支援事業及び運転免許証返納者へのタクシー料金10%割引」について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久留米市では6月5日から70歳以上の高齢者で、自主的に運転免許証を返納した方への支援事業を開始している。内容としては、公共交通の乗車券・回数券・利用券を年間10,000円相当（最長3年）支援するというもの。 ・乗車券はJR九州や西鉄が発行しているICカード、回数券は堀川バスが発行している。利用券はタクシー利用券と「よりみちバス」の100円券が対象。申請は安全安心推進課及び各総合支所、各市民センターで受付。6月5日の受付開始から現在まで約350件申請あり。 <p>◇特別仕様ナンバープレートの交付について（福岡運輸支局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録車（普通車）はラグビーの図柄やロゴ入り、事業用は緑の枠になる。軽自動車はナンバープレートが黄色から白色になる。希望の方は久留米の検査登録事務所まで申し込みをお願いしたい。 <p>5. 閉会</p>

平成29年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
1	第1号	久留米市	副市長 森 望	◎	
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	常務取締役営業本部長 亀崎 元治	◎	
3	第2号	堀川バス株式会社	取締役統括部長 田中 智太郎	◎	
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	◎	
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業部	部長 香川 憲次	◎	
6	第3号	西日本鉄道株式会社鉄道事業本 部営業企画部	計画課長 川津 匡宏	◎	
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也	×	
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 中川 恵司	×	
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 浅倉 武巳	×	
10	第6号	久留米市校区 まちづくり連絡協議会	会長 古賀 秀心	◎	
11	第6号	久留米 男女共同参画推進ネットワーク	事務局長 吉岡 マサヨ	×	
12	第6号	NPO法人 ル・バトー	理事 佐々木 久美子	◎	
13	第6号	NPO法人 高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	◎	
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	代表 田町 菜穂子	○	もーりえ 中尾 志生子
15	第7号	国土交通省 九州運輸局福岡運輸支局	支局長 江藤 裕一	○	首席運輸企画専門官 河津 隆幸
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部副執行委員長 箆島 健嗣	◎	
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 野村 文彦	◎	
18	第9号	福岡県県土整備部 久留米県土整備事務所	地域整備主幹 土井 隆	◎	
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 志賀 浩二	◎	
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 井上 秀晴	◎	
21	第10号	うきは警察署	交通課長 東 幸一郎	◎	
22	第11号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩	◎	
23	第11号	大分大学経済学部	准教授 大井 尚司	×	
24	第12号	福岡県企画・地域振興部 交通政策課	係長 堺 裕之	◎	
25	第12号	久留米商工会議所 中小企業相談所地域振興課	課長 古家 美恵子	×	
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	事務局長 酒井 良実	×	

平成29年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
27	臨時	城島地域生活交通検討会	座長 鐘ヶ江 順市	◎	
28	臨時	城島地域生活交通検討会	副座長 鷺頭 光子	◎	
29	臨時	北野地域生活交通検討会	座長 南島 和夫	◎	
30	臨時	北野地域生活交通検討会	委員 鐘ヶ江 一枝	◎	
—	オブザーバー	国土交通省九州運輸局交通政策 部交通企画課	課長 鈴木 圭祐	◎	

【◎出席、○代理、×欠席】